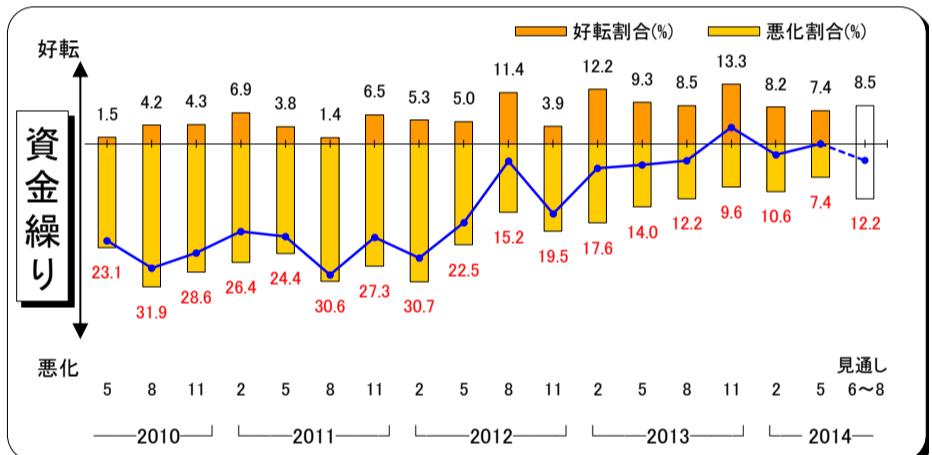
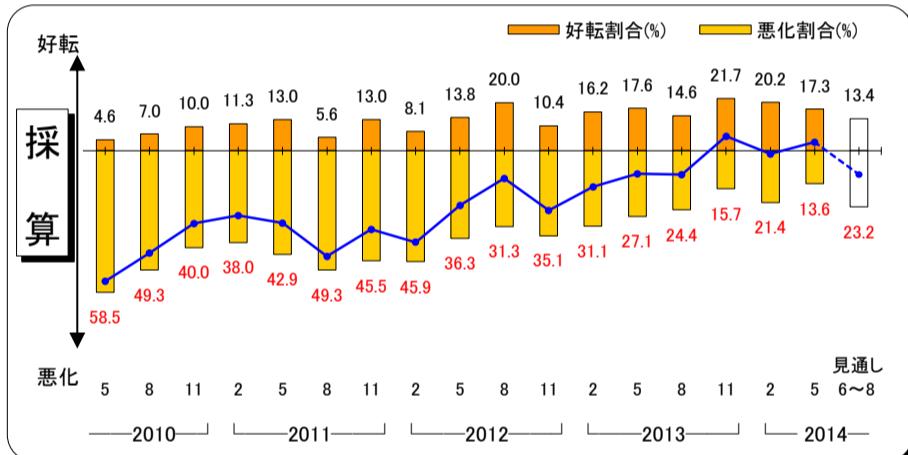
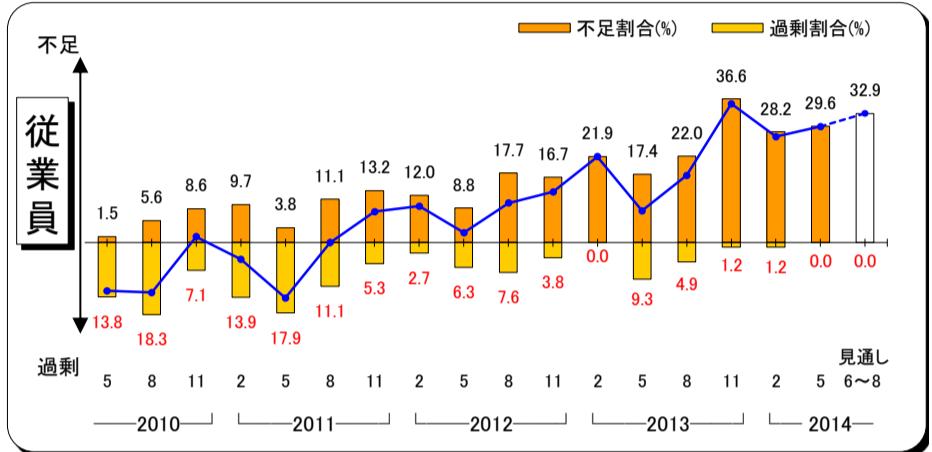
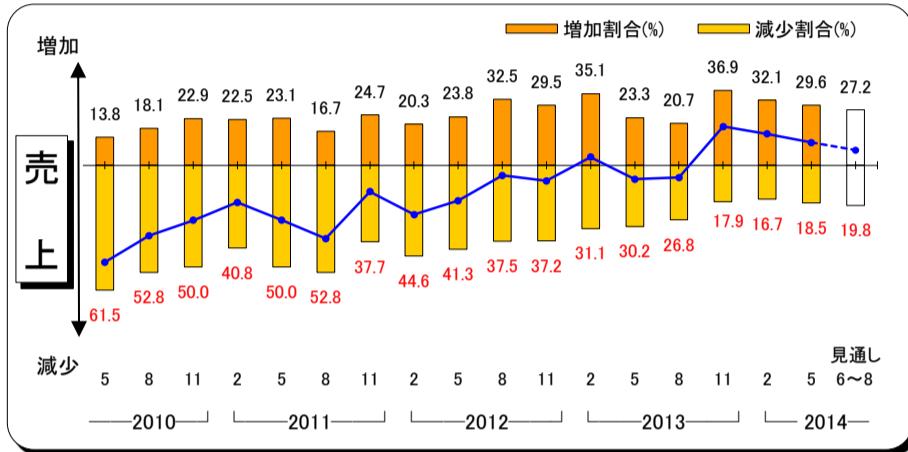
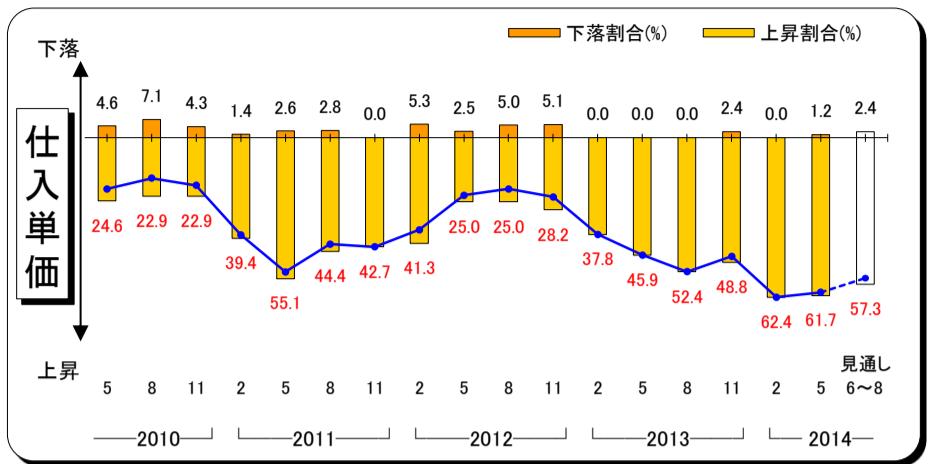
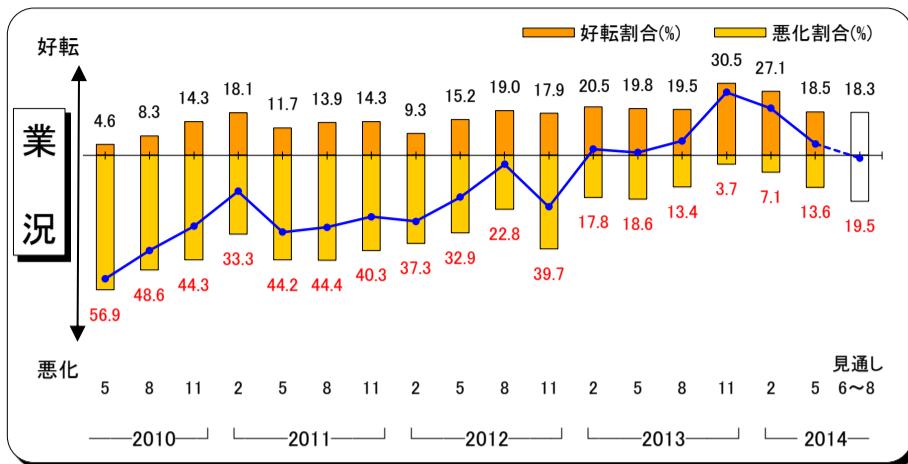


【建設業】①



【建設業】②

企業の声（順不同）

土木建築工事業	消費税率引き上げに伴い、仕入価格の上昇、便乗値上げが有り、今後も有り得る。また、中間層の減少による販売不振が今後も懸念される。
土木建築工事業	資材単価上昇分を上乗せできずにいます。
土木建築工事業	4月1日より高速道路の料金が、消費税率引き上げに伴い値上げされましたが、この値上げ幅は税率引き上げ分の3%どころではありません。これこそ便乗値上げではありますか？ 政府が監督する事業でこのような状態では、政府は便乗値上げを監視する立場にふさわしくないと思います。
土木建築工事業	当業界(建設業)においては人手不足が深刻な悩みになっております。今後も厳しい業況は変わらないと思われます。
造園工事業	仕事は忙しいのに儲かっている気がしない。若い人に、造園・エクステリア業界は「仕事にやりがいがある」「楽しい」「稼げる」等、希望が持てるような仕事をしていきたい。「この会社の先輩は良い車に乗っているな」とか「あの人のようにになりたい」と思ってもらえるような従業員を育てたい。
とび工事業	25年度は、26年4月の消費税増税に伴う駆け込み需要により工事量が増えましたが、請負単価は横ばいのまま新年度を迎える、単価横ばいのまま解体工事等の工事量が減ったので、単価もまた下落傾向にあります。
とび工事業	燃料費の高騰により受注単価に影響が出て来た。
電気工事業	当社のある幕張地域では、外国人観光客（特に中国、韓国、タイ）を中心に、大型ショッピングモールも出来て、消費も増えつつあると思われます。幕張メッセにおいても、東京ビッグサイトに比べるとイベントが少ないように思われますので、地域経済のためにもアニメ、コンサートなどのイベント開催が増々盛んになってほしいと思います。
電気工事業	同業者が増えた影響で売上高が減少するかもしれない。
電気配線工事業	従業員不足のため、条件の良い仕事も断っている。
管工事業	消費税引き上げによる一時的な売上増加は、正直な所あったと思われます。先行きは不透明ですが、景気は好転しているので、その風に乗ろうと考えます。
管工事業	消費税率引き上げによる仕入価格の値上げについて、税率を超える額が目立っている。販売は値引きがきつく示される。一部の大企業からは改善の話を聞くが、中小企業に負担がかかっている。
冷暖房設備工事業	地元自治体が発注する公共工事の設定価格が厳しい。
冷暖房設備工事業	空調設備更新工事が重なり、休日返上で対応した。今後の事（先行き）は不透明。
給排水・衛生設備工事業	東証一部上場しているような大手企業の情勢は知りませんが、零細企業には消費税率引き上げによる経営への圧迫は深刻です。このような状況下で、更に税率を10%に引き上げることは反対です！ 使用材料、外注費、諸費用もアップしています。中小・零細企業として、顧客が先行き安心できる政策を望みます！